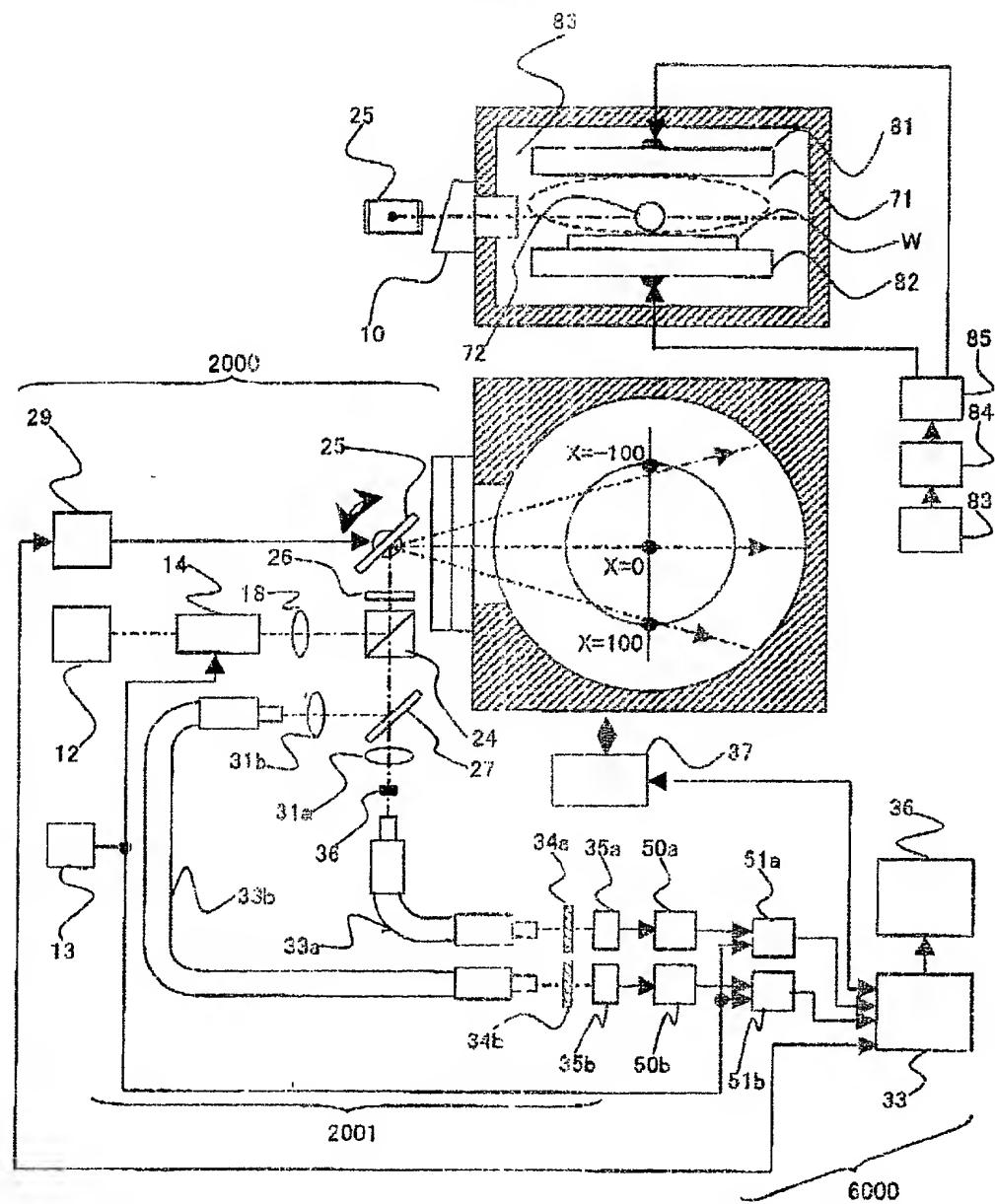


340101349

電子出願図面用紙

【図 1】



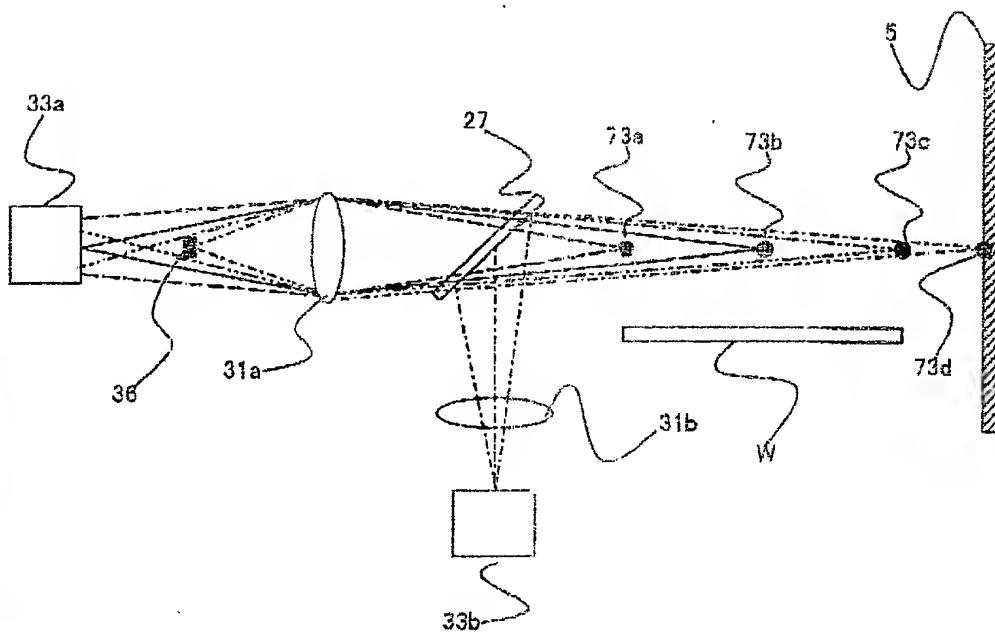
作成上の注意

1. 図面の作成を最も良く必ず図 1 とする。
2. お困りごとに、図の上部に図 1、図 2 のように補助資料を付し、お問い合わせください。
3. 内心解り難い場合は、必ず図を複数枚提出して下さい。
4. 行番(ラビア数字)は引出線を引いて記入下さい。
5. 付与はお問い合わせ下さい。また行番はできるだけ大きくなる。
6. 同一区分がある以上の図にある場合は、同一の行番を各図に付ける。
7. 既定は上記寸法(幅 215 mm × 高 148 mm)に沿める。
8. 図 1、図 2 などの表示は図の上部中央部に入れれ。
9. 図面にエラーアート印を入れると自動的に分けて各方向の印を各自印にすること。
10. 図面は電子出願用紙のイメージリーダーで 2 倍も印して読み込まれため次の点に注意する。
 - a. 背面や裏面、右にできるだけ大きくなり 1 ポイント程度以上する。
 - b. 斜面を差す場合は、ハッテンプを施す。曲りつぶしじはならぬ。
11. 裏面は A4 サイズのト紙に縦長にプリントする。
12. 裏、裏とも正に書きて作成する。

340101349

電子出願図面用紙

【図2】



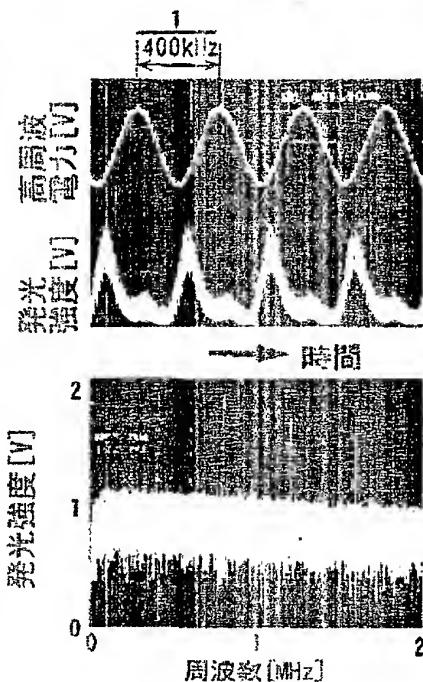
作成上の注意

1. 著者の姓氏を最も多く表す文を挙げよとする。
2. さくじごとく、次の文脈に照らし、題3のように著者区分を行し、著者名を記入する。
3. 中心部は記入しない。
4. はらはラビアの文ではリサヌを引いて記入する。
5. 花押は○印で行はせない。したがひはできちばくする。
6. 同一の部分が2枚以上の図にあらわされる時は、同一の印符を各図に付ける。
7. 絶版は上記印内(は) 21.6 mm×(は) 14.6 mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れよ。
9. 絶版に二つ以上の表示されるときは横方向に分け、各画面の間を空きあわせ出すこと。
10. 著者は電子記録用カーネルマークを右側面にて読み込まれるため次の様に記述する。
11. 図面中の文を、できるだけ小さく1.2倍の印字量以上する。
12. 印字を示す部分には、ハシテイングをせず、黒りつぶしてはならない。
13. 図面はA4サイズの用紙に絶版にプリントする。
14. 表、表式も上記に準じて行はせする。

340101349

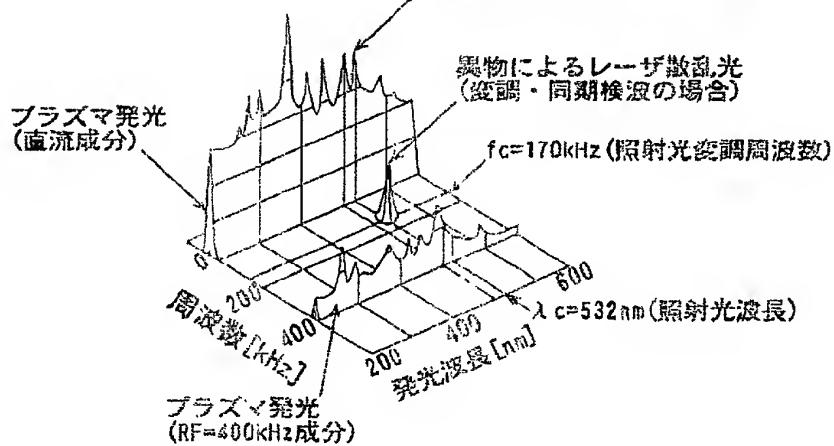
電子出願図面用紙

【図3】



【図4】

異物によるレーザ散乱光
(変調・同期検波をしない場合)



作成上の注意

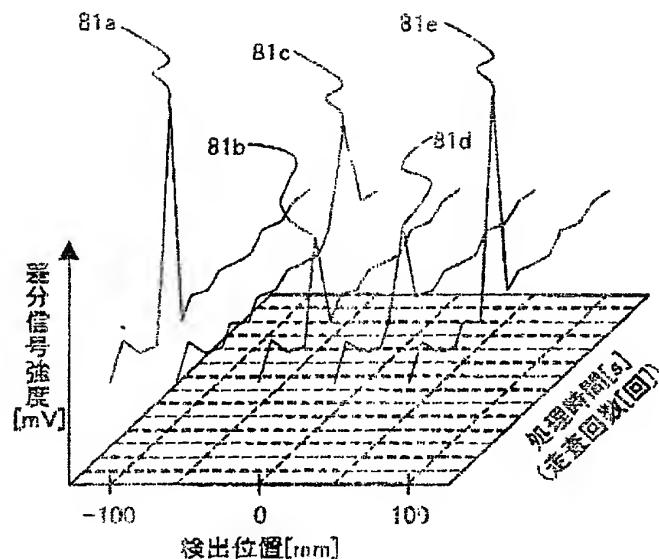
1. 題号の前を最も早く必ず記入とする。
2. 各段落ごとに、次の上面に図1、図2のようすに鉛筆書きでし、専用欄に括りすぐ。1. (1) 項は必ず鉛筆書きでスケッチ(1.0mm)で記入されたため専用欄に記入する。
3. 中心部は記入しない。
4. 行号(アラビア数字)は明記欄を引いて記入する。
5. 括弧内にゆでて記入する。
6. 同一区分が2以上ある時は、同一の行号を各区分に付ける。
7. 本紙は二枚用意(横21.0mm×(奥)1.4mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れよ。

9. 並列に二つ以上記入するとときは並列方向に分け、各並列方向を2.0mmはなすこと。
 a. 図面に並行段より記入するとときは並行方向に分け、各並行方向を2.0mmはなすこと。
 b. 斜面を示す場合には、(1)アラビア数字、(2)イニシャル、(3)記入位置はなならない。
 1. 図面の文句、打ちりできるだ。(大きさ)1.2ポイント用紙以上する。
 2. 表示を示す場合には、(1)アラビア数字、(2)イニシャル、(3)記入位置はなならない。
 1. 図面はA4サイズの(1)紙に複数枚にアシントする。
 2. 表、式式も上記に記して記述する。

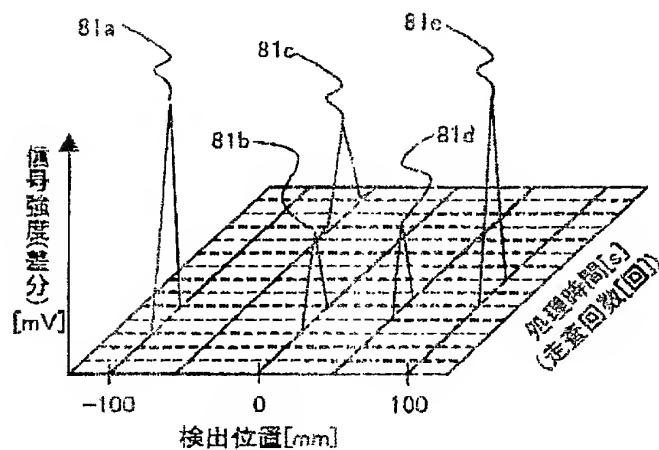
340101349

電子出願図面用紙

【図5】



【図6】



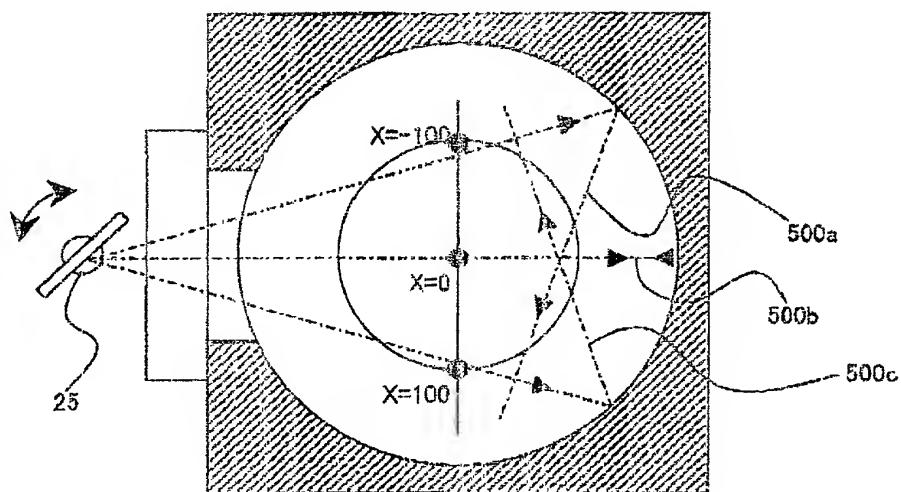
作成上の注意

1. 細則の特徴を最も良く表す図を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上部に図1、図2のように運動音号を付し、各自欄に記入する。
3. 手書きは記入しない。
4. ジャンクテープやテープを引いて記入する。
5. 石膏に穴をあけない。また石膏はできるだけ大きくなる。
6. 図1、図2の上部にあしらは、同一の羽翼を各図に付ける。
7. 図1は10cm角(約2.5cm×2.5cm)、図2は8cm角(約2cm×2cm)に裁める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に記入する。
9. 図内に二つ以上の記入があるときは複数方に分け、各箇所の幅は2.0mmはなす。
10. 図面は検分扫描装置イメージリーダー(3.0mm)で読み込まれるため次の点に配慮する。
 - a. 図面の中の文字、数字はできるだけ大きめ(1.2ポイント)で記入する。
 - b. 斜面を示す場合は、ハッチングを施す。適りなしてはならない。
 - c. 図面はハサウエイド(1.0mm)に裁断して記入する。
 - d. 文、算式も記入してはならない。

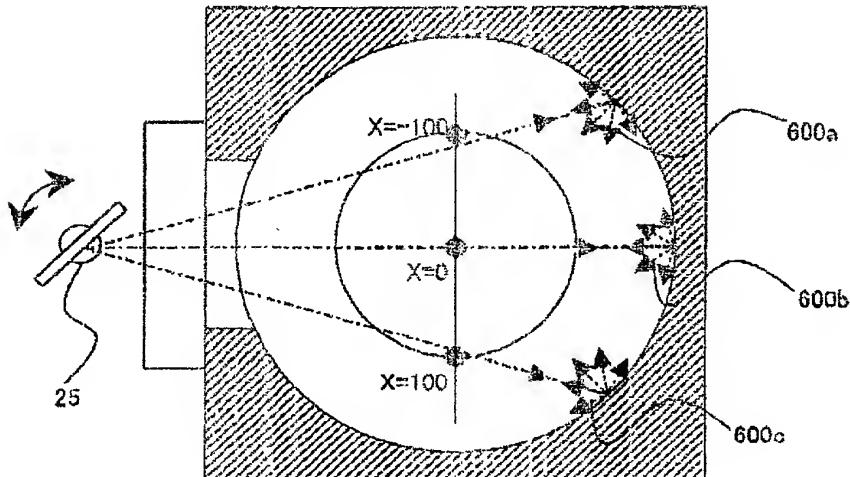
340101349

電子出願図面用紙

【図7】



【図8】

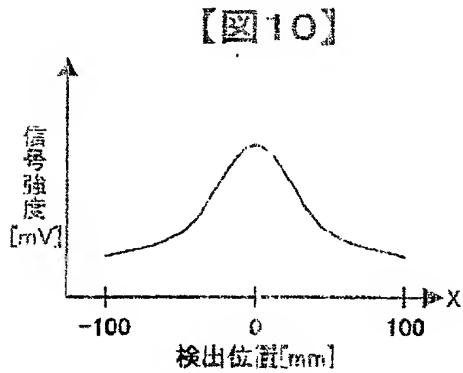
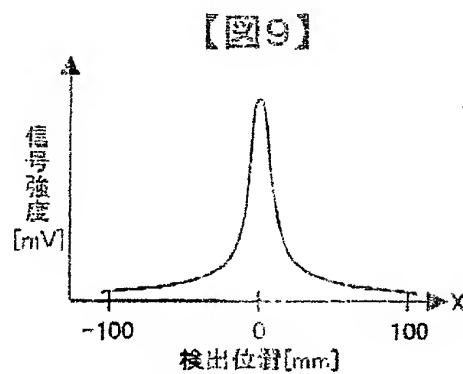


作成上の注意

1. 見易い特徴を最も良く表すを旨とする。
2. 名前と共に、図の上部に図1、図2のように消去番号を付し、消去番号に記入する。
3. 中心部は記入しない。
4. 番号(アクリル製の4寸用紙を引いて記入する。
5. 番号は必ずしも並まない。また行分はできるだけ大きくなる。
6. 同一部分が2以上の箇にある時は、同一番号を各部に付ける。
7. 記載は上記紙内(幅215mm×奥214mm)に抑める。
8. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れる。
9. 紙面に竹折紙上の印を入れるとさく縛り的に分かれ、各箇所の間隔2.0mmは必ずすること。
10. 図面は電子出願用紙(…マージリーフ)を10倍で読み込まれたため次の点に配慮する。
 - a. 供前中の又名、荷号を記入するが大きさくしてポイント状態にする。
 - b. 説明を示す部分には、ハシテングを控え。取りつぶしてはならない。
11. 図面はA4サイズの紙面に縮小してプリントする。
12. 本、説明も上記に記入してある。

340101349

電子出願用紙面図願出電子



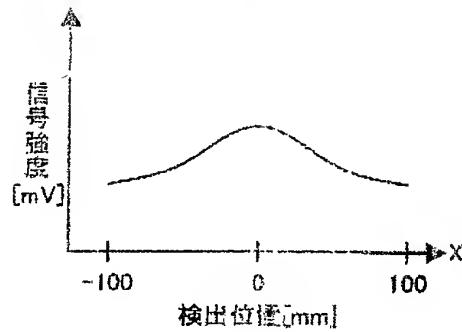
伝統上の注意

1. お詫びの意味をよく説く所を図1とす。
2. お詫びと共に、頭の上部に図1、図2のように頭部部分を付し、表示部に貼り付ける。
3. 小字は貼り付しない。
4. 没入アラビア数字に引出線を引いて記入する。
5. お詫びは改めて記入ない。また複数はできとだけ人書きする。
6. 「同一部分が2以上の箇にある時は、同一の番号を各箇に付ける。」
7. 頭部は改めて記入(例 2.15mm×(例 1.4mm))に貼める。
8. 図1、図2などの表記は頭の上部に中央部に入れる。
9. 頭部に二箇所以上貼り付けるときは頭部間に分ける。各頭部の頭は2.0mmにはすこと。
10. 頭部は電子出張料金レシート(2.0mm)で貼り込まれたため次のように記入する。
11. 頭部中の文字、右に記入する。左を右に2ボイント(4倍)以下にする。
12. 断線を示す部分には、ハーフタグを貼り、強引に貼してはならない。
13. 1. に記入するサイズのノットに改めてプリントする。
14. 2. は款式を上部に貼り付ける。

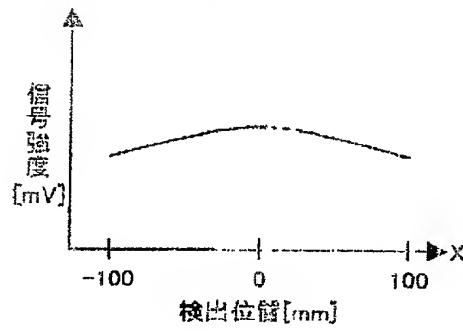
340101349

電子出願図面用紙

【図11】



【図12】



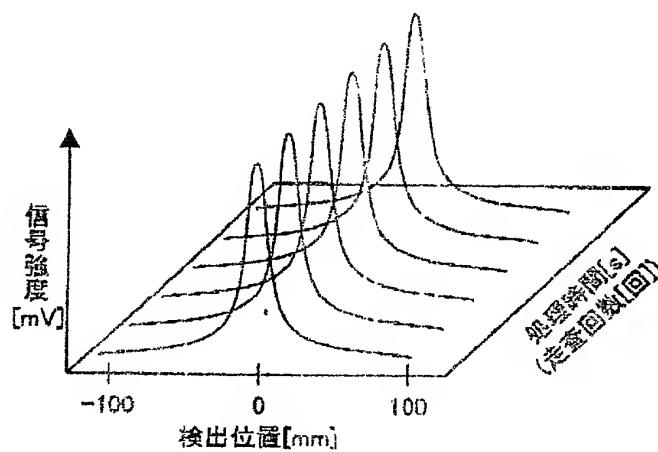
作成上の注意

1. 素材の多量を最もよく表示する。とする。
2. すべてに、図の上部に図1、図2のように測定領域を示し、該領域に記入する。10. 该領域は電子出願用紙イメージリーダーで自動読み込まれるため次の点に注意する。
3. 中心部は記入しない。
4. 各々のラピア文字は検出範囲を引いて記入する。
5. ラピアは必ず記入する。また各部はできるだけ大きくする。
6. 1つ1つが10mm×10mmである時は、同一の行を複数行に分ける。
7. 図面は上記枠内(幅216mm×高148mm)に納める。
8. 図1、図2などの表示は次の上部に記入する。
9. 内面に二つ以上記入されたときに複数回に分けて、各箇所の紙を2.0mmに離すこと。
10. 该領域は電子出願用紙イメージリーダーで自動読み込まれるため次の点に注意する。
11. 図面を示す部分には、1. ラピアを複数、重ねつぶしてはならない。
12. 図面はA4サイズの上に複数プリントする。
13. 机、机式も上記に沿って作成する。

340101349

電子出願図面用紙

【図13】



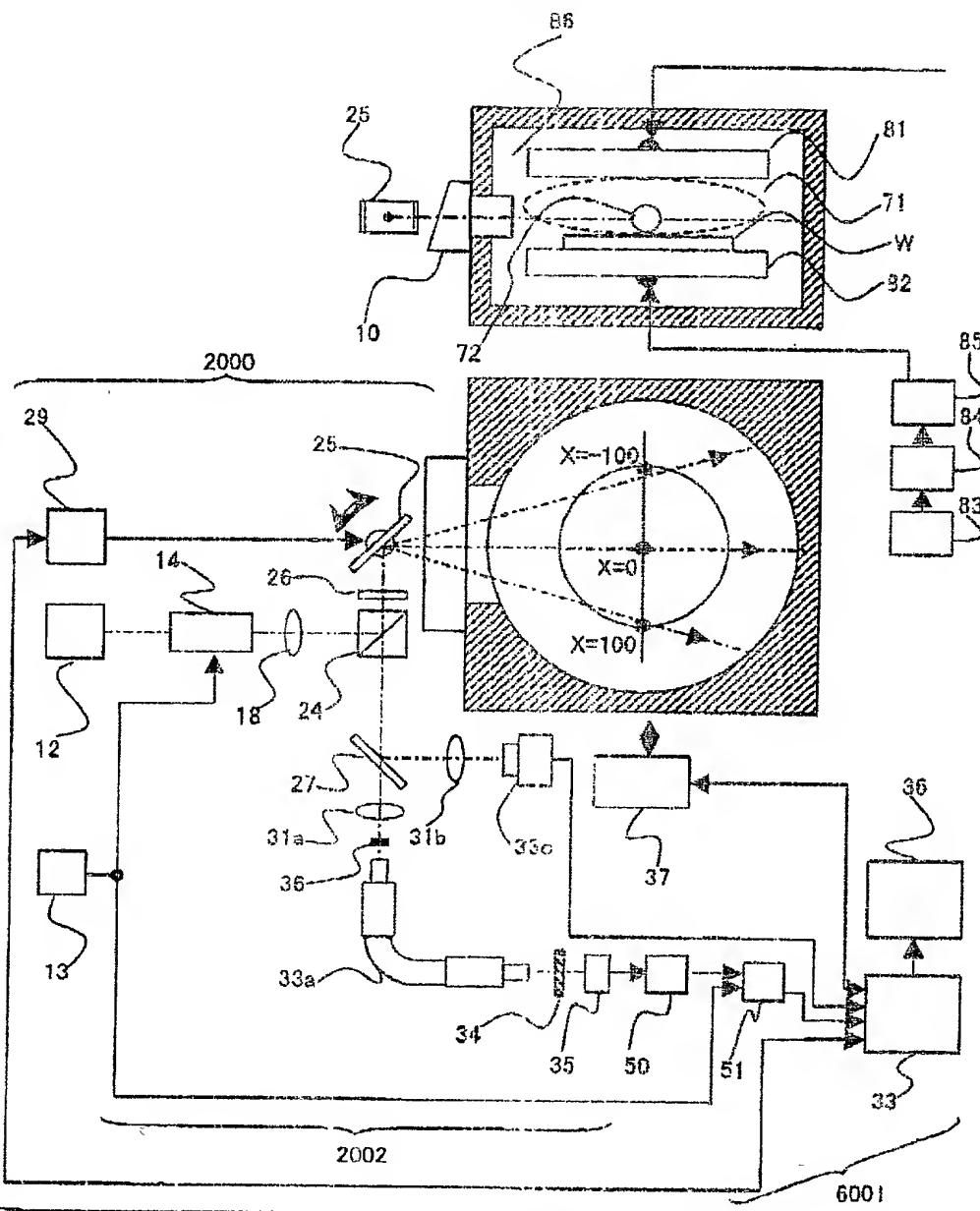
作成上の注意

1. 実物の形状を最もよく表す圖を取とする。
2. その上に、次の六目に附し、図2のように記述図を行し、各分項に記す。1.0. 検査用電子装置が未だイメージリーダーのもので記述されたため次の様に記述する。
3. 中心部に元入しない。
4. たゞ(アラビア数字)は引出線を引いて記入する。
5. 線等は○等で図まない。また図はできるだけ大きくなる。
6. 図の各部分が△等の図にある時は、同一の符号を各部に付ける。
7. 図面は上部が幅(約 215 mm)×(約 145 mm)に制約される。
8. 図面は上部が幅(約 215 mm)×(約 145 mm)に制約される。
9. (注) えりなどの表示は図の上部中央部に記入する。
10. 例) えりなどの表示は図の上部中央部に記入する。
11. 図面はA4サイズ(約 210 mm)×(約 290 mm)に制約される。
12. 各、測定用紙に記入して作成する。

電子出願図面用紙

340101349

【図14】



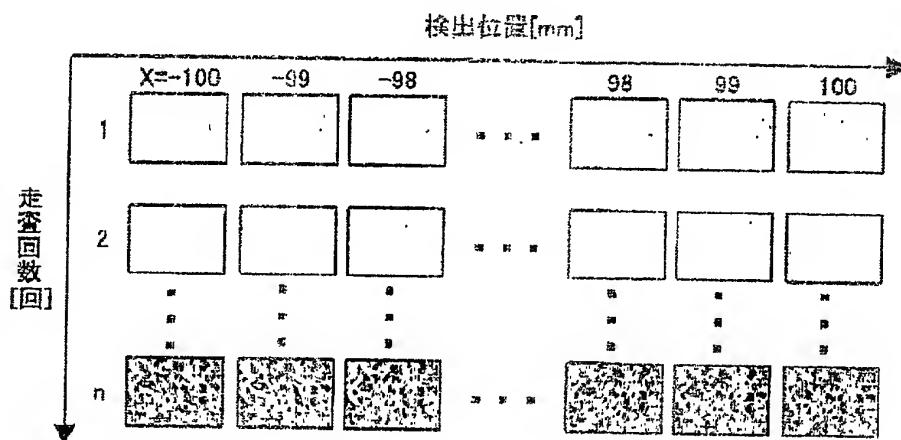
作成上の注意

1. 著別の特徴を最も多く取る部を図1とする。
2. 各図ごとに、図の上部に図1、図2のように測定符号を付し、矢印部に沿って下る。
3. 中心線は記入しない。
4. カット(アシピア文字)は引出線を引いて記入する。
5. 計算は寸法で図まない。また計算はできるだけ大きくなる。
6. 同一部分が2以上の図にある時は、同一の符号を各図に付ける。
7. 要求の上記内に規格 21.5 毫メートル(例 1.45 毫メートル)に對応する。
8. 図1、図2などの表記は次の上部中央部に入れる。
9. 特徴に二つ以上が記されるとそれは別々に分け、各図の間を 2.0 mm にすること。
10. 図面は電子小説用のイメージデータ(2.0 Mbit)で読み込まれたための弘に記述する。
11. 図面中の矢印、荷物はできるだけ大きくなるポイントを記述する。
12. 図面を示す部分には、アーチングを免す。並りに並べてはならない。
13. 図面はA4サイズの紙面に質感でプリントする。
14. 表、表式も上記に準じて作成する。

340101349

電子出願図面用紙

【図15】



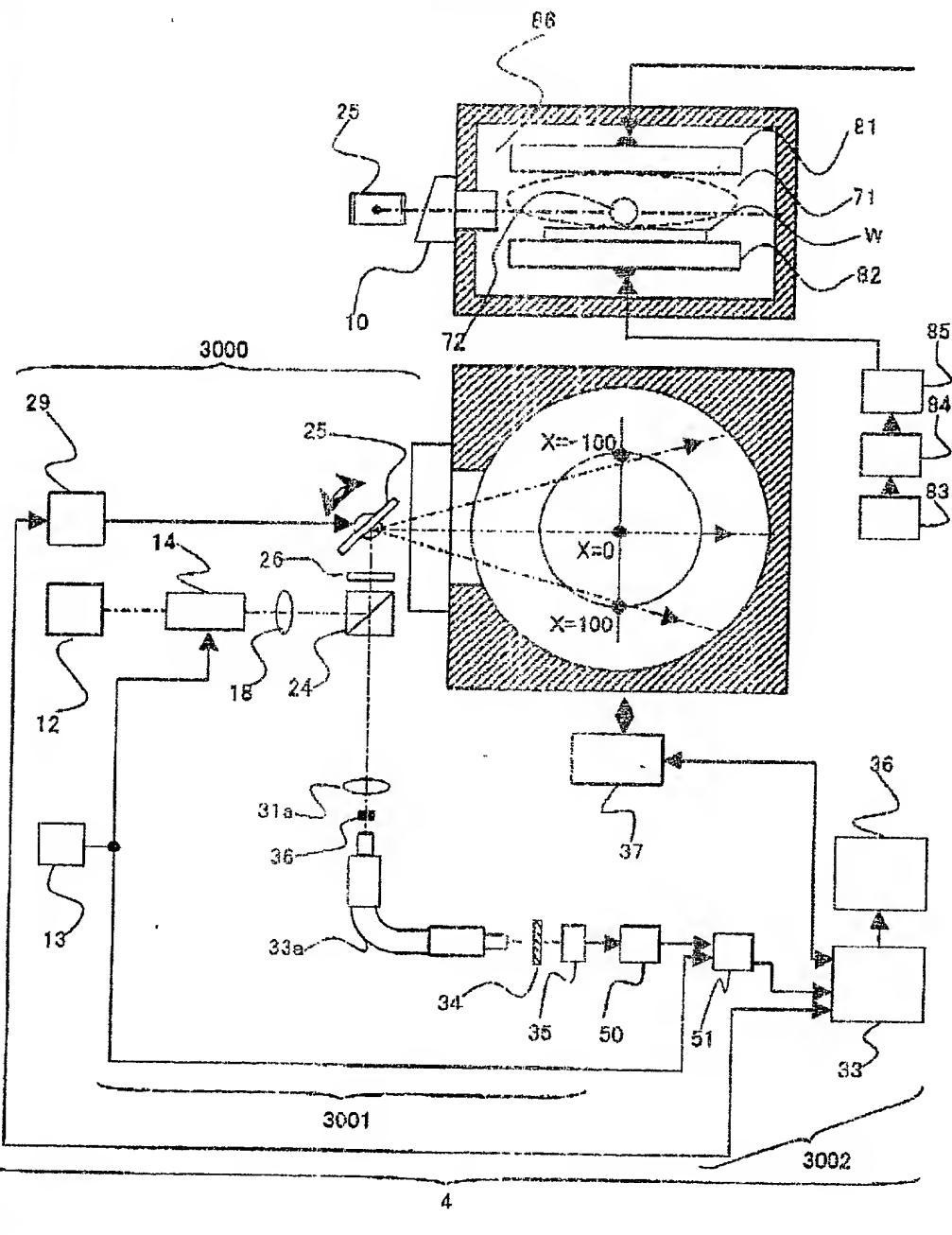
作成上の注意

1. 用印あれば最もよく次手を図1とする。
2. 各記ごとに、図の上側に記し、図2のように印を自分で付し、並び方に並べる。
3. 中心部は記入しない。
4. 記号(タグ等)は印を並べて記入する。
5. 記号は印で因をない。またなまけでさらだげ大きくする。
6. 一部が2倍以上の並びがある時は、同一の符号を並んで記入する。
7. 図面は上記約1/4(約21.5mm×約14mm)が大約である。
8. 図面は上記約1/4(約21.5mm×約14mm)が大約である。
9. 図1、図2などの表示は図の上部中央部に入れる。
10. 図内に二つ以上シルクを入るとさりに複数方に分け、各段落の間を2.0mm以上とす。
11. 図面は電子出願用紙(イメージリーダーを0.9mmで読み込まれるため次のように記述する)。
12. 図面中の文字、符号は大きさで大きさで12ポイント程度に記述する。
13. 図面を記す場合は、ハッキングを取す。重りつぶしてはならない。
14. 図面はA4サイズの半紙に複数にプリントする。
15. 図面は複数枚に記して作成する。

340101349

電子出願図面用紙

【図16】



作成上の注意

1. 各部の寸法を最も良く数字で記入とする。
2. 人物ごとに、図の上部に記入し、同じように連続番号を付し、番号順に並べて記入する。10. 別添は電子出願あります。メモ一覧表2000項目で記入されるため次の欄に記述する。
3. 人物は記入しない。
4. フォトアラビア数字は引出線を引いて記入する。
5. 人物は〇字で記入しない。止むを得ない場合は、人物の大きさを大きくする。
6. 内部構造等の説明に必要な場合は、同一の寸法を各部に記入する。
7. 図面は上部枠内(幅)215mm×(高)148mmに記入する。
8. 図面は上部枠内(幅)215mm×(高)148mmに記入する。
9. 枠内に二つ以上の図を入れると2倍の力がかかる。各箇所の幅を20mmはなすこと。
10. 別添は電子出願あります。メモ一覧表2000項目で記入されるため次の欄に記述する。
11. 図面の文字、右側にできるだけ大きく、2ポイント程度以上である。
12. 図面を表示するには、ハッジングを必ず。複数LSIではならない。
13. 製図はA4サイズのリボンに複数プリントする。
14. 著者、監修者に記入する箇所のみ。
15. 著者、監修者に記入する箇所のみ。